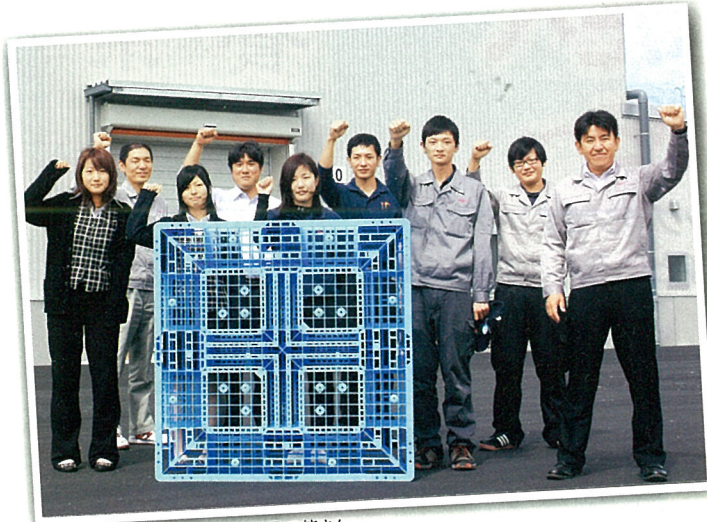




県内最大規模の
工場がいよいよ稼働。
西日本の製造拠点へ！



主力製品のパレットを囲む従業員の皆さん。



日本の物流を支える同社のパレット

この荷台のことを、パレットと呼びます。弊社は、年間およそ1000万枚のパレットを製造販売しているんです。

工場から別の工場へ、小売店へと二度に大量の荷物を運ぶときは、1メートル四方くらいのおおきな一枚の丈夫なスノコ状の荷台にまとめて積んで、荷台ごとフォークリフトなどで運ぶんです。この荷台のことを、パレットと呼びます。弊社は、年間およそ1000万枚のパレットを製造販売しているんです。

「パレット」って何ですか？



本社生産技術部の
早見部長

製品は「パレット」というものです。

御社はどんな物を
作っているんですか？
コンビニにパンやお弁当が届くところを見たことはありませんか？それらはたいてい、底が浅く2色に色分けされたプラスチックケースに入って運ばれています。そのような物の輸送に欠かせないプラスチック製の箱や荷台などを専門に作っているんです。なかでも主力製品は「パレット」というものです。

御社はどんな物を
作っているんですか？

9月に新工場を奈良県に立地
された、決め手を教えてください。

名阪国道から近く便利などころと、広大な土地だったことですね。国内に流通しているパレットは、まだ昔ながらの木製が多いんです。しかしプラスチックは、木製に比べて丈夫で、衛生的、リサイクルもできるという利点があります。木製からプラスチック製への切り替えや新商品開発を狙い、さらに成長していくための拠点として、この場所がちょうど良かったんです。

ここでは、どんなものを作るのですか？
10月から稼働し始めた棟では、発泡素材を使って給食のご飯の保温輸送箱や、工業部品の輸送用緩衝材などのさまざまな製品を作ります。



9月に竣工した巨大な新工場を含む広い敷地は、県内最大規模の面積。

来春に稼働予定の棟では、弊社の関西地区の工場ですべてプラスチックパレットを作る予定です。名古屋・大阪・神戸のエリアに出荷する、西日本の一大製造拠点にしていくつもりです。

今後、この工場での
採用予定はありますか？

毎年10人以上の新卒採用を予定しています。将来この巨大な関西第3工場を率いていくのは、地元の人であってほしいと考えているからです。入社後は、まずこの工場での製造のプロを目指してもらいます。化学の基礎知識を持つ人ばかりではなく、文系の人も男女問わず人物重視で採用したいです。弊社は若いころから、色々な仕事を任せてもらえる環境が魅力だと思います。数年後、リーダーシップを発揮して、人をまとめられるような、前向きな人と一緒に働きたいと思っています。



後輩が育つのが一番のやりがいと語る
理事工場長の窪野 恒司さん

三甲株式会社 関西第3工場

所 天理市福住町4792-1
☎ 0743-25-3535
FAX 0743-25-3536
URL www.sanko-kk.co.jp/

1965年岐阜市で設立。日本で初めてプラスチックパレットを開発したプラスチック物流機器の専門メーカー。全国60か所の営業所、25か所の工場を動かす圧倒的な国内トップメーカー。使用済みパレットのリサイクルや、ICタグを埋め込んだパレットの開発など、今後も挑戦を続ける。本社は岐阜県瑞穂市。